

## くすりのしおり

612900052

2009年8月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**商品名：セファランチン錠 1mg**

主成分：セファランチン（Cepharanthine）

剤形：白色～微黄色の錠剤、直径 6.0mm、厚さ 3.0mm

シート記載：Cepharanthin tab.1mg、CE/D、1mg、セファランチン錠 1mg

**この薬の作用と効果について**

抗アレルギー作用、血液幹細胞増加作用があり、造血機能の回復を促進するほか、末梢血管を拡張・末梢循環障害を改善して毛根などに栄養を供給します。

通常、円形脱毛症・粧糠性脱毛症、放射線による白血球減少症の治療に用いられます。

**次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

**用法・用量（この薬の使い方）**

- ・ **あなたの用法・用量は** ：医療担当者記入 **《**
  - ・ **白血球減少症**：通常、成人は1日3～6錠（主成分として3～6mg）を2～3回に分けて食後服用します。
  - ・ **脱毛症**：通常、成人は1日1.5錠～2錠（主成分として1.5～2mg）を2～3回に分けて食後服用します。
- いずれの場合も、治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、忘れた分は飲まないで1回分をとばし、次回服用時に1回分のみ服用してください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
  - ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
  - ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

**生活上の注意****この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

主な副作用として、食欲不振、胃部不快感、発疹・皮疹、かゆみ、はきけ、下痢、頭痛、めまい、顔・手足のむくみ、月経不順などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 顔面潮紅、じんま疹、胸部不快感 [ショック、アナフィラキシー様症状]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**保管方法その他**

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局に相談してください。

**医療担当者記入欄**      年      月      日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

## くすりのしおり

610454038

2009年8月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**商品名：セファランチン末 1%**

主成分：セファランチン（Cepharanthine）

剤形：白色～微黄色の散剤

シート記載：

**この薬の作用と効果について**

抗アレルギー作用、血液幹細胞増加作用があり、造血機能の回復を促進するほか、末梢血管を拡張・末梢循環障害を改善して毛根などに栄養を供給します。

通常、円形脱毛症・粧糠性脱毛症、放射線による白血球減少症の治療に用いられます。

**次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

**用法・用量（この薬の使い方）**

- ・ **あなたの用法・用量は** << >> **：医療担当者記入**
- ・ 白血球減少症：通常、成人は1日0.3～0.6g（主成分として3～6mg）を2～3回に分けて食後服用します。
- ・ 脱毛症：通常、成人は1日0.15～0.2g（主成分として1.5～2mg）を2～3回に分けて食後服用します。いずれの場合も、治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、忘れた分は飲まないで1回分をとばし、次回服用時に1回分のみ服用してください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

**生活上の注意****この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

主な副作用として、食欲不振、胃部不快感、発疹・皮疹、かゆみ、はきけ、下痢、頭痛、めまい、顔・手足のむくみ、月経不順などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 顔面潮紅、じんま疹、胸部不快感 [ショック、アナフィラキシー様症状]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**保管方法その他**

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局に相談してください。

**医療担当者記入欄** 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。